

第 10 回カシオペア環境講演会が開催されました

(主催：県北広域振興局・カシオペア環境研究会)

前々号でお知らせした「第 10 回カシオペア環境講演会」が、去る 2 月 23 日(土)、二戸市シビックセンターにおいて開催されました(図 1)。雪の降る中にもかかわらず、二戸地域を中心に約 110 名の方が集まり、県境不法投棄現場や大震災津波に係る災害廃棄物処理現場からの報告、再生可能エネルギーの講演に熱心に耳を傾けていました。

1 県境産業廃棄物不法投棄現場に係る廃棄物撤去の現状

廃棄物特別対策室の中村再生・整備課長から、不法投棄事件の経緯、原状回復の方針、廃棄物の撤去状況並びに廃棄物に汚染された土壌の浄化状況等について説明がありました。

2 東日本大震災津波に係る災害廃棄物処理

県北広域振興局保健福祉環境部二戸保健福祉環境センターの水本技師から、東日本大震災津波に係る災害廃棄物の処理状況並びに災害廃棄物を処理して生産された「復興資材」の活用における課題等について説明がありました。

3 自然がくれたエネルギー“再生可能エネルギーとは何か”

岩手大学工学部准教授の小野寺氏から、再生可能エネルギーについて有効な活用法や今後の展望について、再生可能エネルギーの新エネルギーとの違いやその問題点を踏まえながら、実演を交え分かりやすく説明していただきました。(図 2)



図 1：開会の挨拶。(カシオペア環境研究会生田会長。)



図 2：小野寺准教授の講演の様子

第 56 回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでも御自由に傍聴できますので、皆様の御来場をお待ちしております。

日時 平成 25 年 3 月 16 日(土) 午後 2 時 10 分

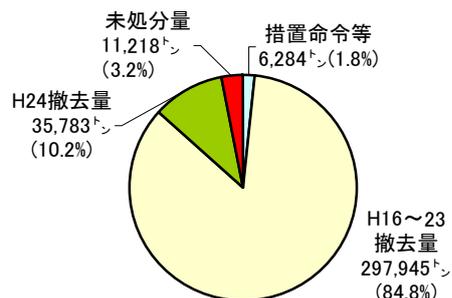
場所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室(二戸市石切所字荷渡 6-3)

廃棄物の撤去状況について(平成 25 年 2 月末現在)

表：平成 24 年度の月別撤去量

	撤去量(トン)
24 年 4~12 月	28,551
25 年 1 月	3,552
25 年 2 月	3,680
合計	35,783

平成 24 年度撤去目標 38,000 トン※
撤去量については、小数点以下の端数処理をしているため、割合の合計が 100%にならない場合があります。



図：岩手県側廃棄物の撤去状況

左図に岩手県側廃棄物の撤去状況を示します。
2 月末までに、岩手県側廃棄物推計量約 351,000 トンのうち、340,013 トン(約 96.8%)を撤去しました。

※撤去量については、小数点以下の端数処理をしているため、合計が合わない場合があります。